ART LAB AICHI

Otsubashi / Chojamachi

2015.8 – 2017.3

アートラボあいちの活動記録

アートラボあいちとは

アートラボあいちは2011年8月〜2013年11月までの間、長者町にある建物（万勝S館）を借りて、あいちトリエンナーレに関する情報提供や、愛知県内の芸術系大学との連携による展覧会の実施、地域の若手アーティストの紹介、長者町での活動サポートなど、まちなかのアートセンターとして活動してきました。
閉館から約1年半の後、あいちトリエンナーレ2016の開幕を1年後に控えた2015年8月に、長者町と大津橋２会場で再始動することとなりました。前回までの取り組みを継承しつつ、あいちトリエンナーレ2016に関する情報や、この地域のアートに関すること、長者町を中心としたアートに関する情報提供など、新たな活動を実施しています。

アートラボあいち大津橋

所在地｜名古屋市中区丸の内三丁目4-13　愛知県庁大津橋分室2階、3階
電話番号｜（052）961-6633
開館日｜水曜〜日曜・祝日
開館時間｜11:00〜19:00（金曜は20：00まで）
※2015年8月〜2016年3月までの開館日｜金曜〜日曜・祝日（金曜は20：00まで）
※2016年8月11日〜10月23日まではあいちトリエンナーレ2016長者町会場の開館日に準じる。
フロア構成｜2階：アートラボあいち事務室、多目的スペース、情報スペース
3階：展示室
（1階：愛知・名古屋戦争に関する資料館）

アートラボあいち長者町

所在地｜名古屋市中区錦二丁目7-20　旧玉屋ビル3階〜5階
開館日｜水曜〜土曜
開館時間｜11:00〜19:00（金曜は20：00まで）
※2015年8月〜2016年3月までの開館日｜木曜〜土曜（金曜は20：00まで）
※2016年8月11日〜10月23日まではあいちトリエンナーレ2016長者町会場の開館日に準じる。
フロア構成｜3階：アートラボあいち事務室、情報スペース
4階：展示室
5階：展示室
（1階：Bachof's kitchen／Comunity bar M）
（2階：Bachof's kitchen）

※2017年3月で活動終了（Bachof's kitchenは引き続き営業）

アートラボあいちのオープニング

あいちトリエンナーレ2016の開幕（2016年8月11日）に合わせ、1年前にアートラボあいち大津橋、アートラボあいち長者町がオープンした。

オープニングセレモニー

日時｜2016年8月7日（金）11：00〜11：30
会場｜アートラボあいち大津橋2階

左から（職名は当時のもの）
名古屋造形大学　小林亮介学長
名古屋芸術大学　竹本義明学長
愛知県立芸術大学　松村公嗣学長
大村秀章愛知県知事
港千尋芸術監督
宮村喜明名古屋市市民経済局長
名古屋長者町協同組合　山口兼市理事長

展覧会

Sky Over I

会期｜2015年8月7日（金）〜9月27日（日）
会場｜アートラボあいち大津橋2階、3階
　　アートラボあいち長者町4階、5階
参加作家｜愛知県立芸術大学／久常未智、宮本 宗、前橋 瞳、横野明日香
　　名古屋芸術大学／小濱史雄、水口智之、佐藤 翠、山口貴子
　　名古屋造形大学／小嶋基弘、天竺（楊 珪宋、設楽 陸）、谷阪萌瑚、武藤江美奈

芸術大学連携プロジェクト「Sky Over」

前進のアートラボあいちでの活動を引き続き、愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学の三大学と連携し展覧会を実施。
あいちトリエンナーレ2016のテーマは「虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅」。古より現在まで、人は自然や宇宙を舞台に旅しながらさまざまなものを作り続けてきたことを、その発想の出発点としている。「Sky Over」とは、あいちトリエンナーレ2016のテーマを意識しつつ、さらに各大学の境界を超えていくもの、そして若いアーティストたちの飛躍を期待するものとして、以後シリーズ化し開催していった。
主催｜あいちトリエンナーレ実行委員会、愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学

久常未智

展示風景（長者町4階）

展示風景（長者町5階）

Sky OverII

会期｜2016年2月11日(木・祝)〜3月13日(日)
会場｜アートラボあいち大津橋2階、3階
　　アートラボあいち長者町4階、5階
参加作家｜愛知県立芸術大学／高田 卓、横山奈美
　　名古屋芸術大学／佐々木憲介、和田典子
　　名古屋造形大学／伊藤正人、吉田知古
アーティストトーク
ゲスト｜塩津青夏(愛知県美術館学芸員)
　　2月13日(土)14:00〜15:30　佐々木憲介、高田 卓、横山奈美
　　3月12日(土)15:30〜17:00　伊藤正人、吉田知古、和田典子

展示風景

アーティストトークの様子

Sky OverIII 前期

会期｜2016年8月10日(水)〜9月11日(日)
会場｜アートラボあいち大津橋3階
参加作家｜愛知県立芸術大学／阿部大介
名古屋芸術大学／名知聡子
名古屋造形大学／山内毬弥

アーティストトーク
ゲスト｜山本さつき(美術評論家)
8月13日(土)14:00〜16:00

Sky OverIII 後期

会期｜2016年9月17日(土)〜10月23日(日)
会場｜アートラボあいち大津橋3階
参加作家｜愛知県立芸術大学／勝 翔子
名古屋芸術大学／荒木由香里
名古屋造形大学／設楽 陸

アーティストトーク
ゲスト｜山本さつき(美術評論家)
9月17日(土)14:00〜16:00

Sky Over III 出展作家と教員による小作品展

会期｜2016年8月10日(水)〜10月23日(日)
会場｜アートラボあいち長者町4階、5階
参加作家｜阿部大介、名知聡子、山内毬弥、荒木由香里、勝 翔子、設楽 陸
参加教員｜愛知県立芸術大学／倉地比沙支教授
名古屋芸術大学／須田真弘教授
名古屋造形大学／平林 薫教授

名知聡子

設楽 陸

阿部大介

山内毬弥

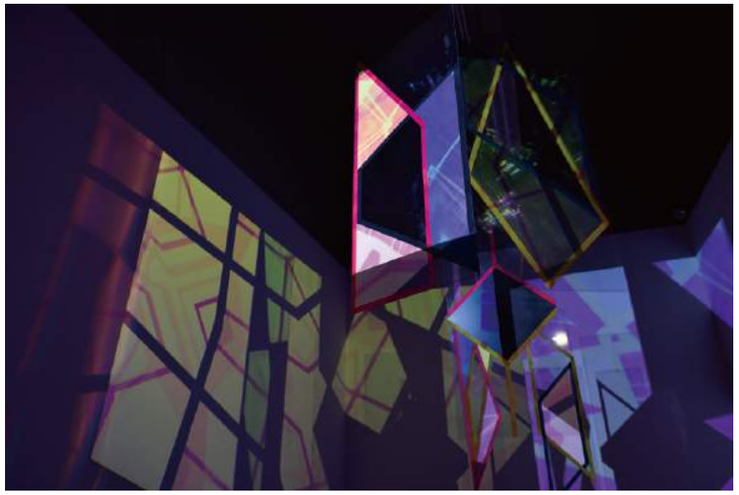
Sky Over Ⅳ

会期｜2017年2月18日(土)〜3月19日(日)
会場｜アートラボあいち大津橋2階、3階
参加作家｜愛知県立芸術大学／岩瀬晴香、長田沙央梨
名古屋芸術大学／小野功太郎、山口 諒
名古屋造形大学／田島 圭、鈴木優作

アーティストトーク
ゲスト｜山本さつき(美術評論家)
2月18日(土)13:00〜15:00

長田沙央梨

岩瀬晴香



山口 諒

鈴木優作

愛知県立芸術大学による展覧会

主催｜愛知県立芸術大学、あいちトリエンナーレ実行委員会

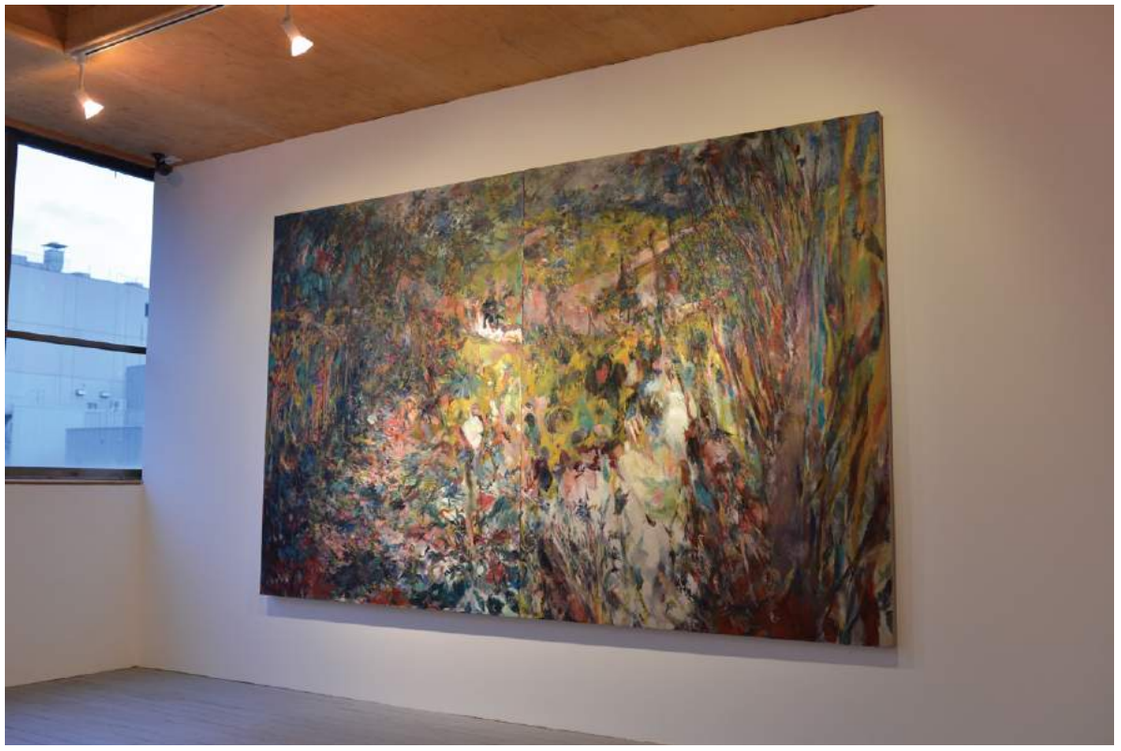
–MULTI LAYER–

–MULTI LAYER–とは、いくつもの層になって重なっていること、多重層を意味します。
作品構造が多層的に作られ、その中に身体性が強く現れてくるという共通点を持ちながら、絵画、パフォーマンス、インスタレーションと、表現媒体の異なる３人の作家の展覧会を開催。

会期｜2015年10月8日（木）〜10月25日（日）
会場｜アートラボあいち大津橋3階
　　アートラボあいち長者町4階、5階
参加作家｜鋤柄ふくみ、河村るみ、山元ゆり子

アーティストトーク
ゲスト｜千葉真智子（豊田市美術館学芸員）
　　10月16日（金）18:30〜19:30

鋤柄ふくみ



山元ゆりこ

河村るみ

鋤柄ふくみ

Life Is Beautiful

「Life Is Beautiful」は、人間の生活の中での根源的意識美が表現された視覚物と触覚物、記憶されたものと記録されるものを展示。またプロダクトの仕事にも着目し、美術作品と相対的な展示をすることで、深層での美に対する共通概念を提示した。

会期｜2016年5月14日(土)〜6月5日(日)　　会場｜アートラボあいち大津橋3階
参加作家｜鳥栖 喬(高橋伸行)、★STAR PROJECT 渡辺英司<監修>、宮嶋浩嘉、都筑晶絵
関連トークイベント
進行｜森北 伸　　5月14日(土)16:00〜18:00　高橋伸行「鳥栖喬とは誰なのか？」
　　5月28日(土)16:00〜18:00　宮嶋浩嘉×都筑晶絵「手仕事の想い」
　　6月 4日(土)16:00〜18:00　渡辺英司「プロジェクトワークについて」

Life Is Beautiful:
★STAR PROJECT 渡辺英司<監修>

鷲尾友公のWILD THINGS

「鷲尾友公のWILD THINGS」は、高校卒業後、独学で絵・デザインを学び、表現という分野において、ジャンルや手法、高尚も大衆の別もなく独自の文脈で作品を制作し活動する鷲尾友公による個展形式の展覧会。

会期｜2016年5月14日(土)〜6月5日(日)　　会場｜アートラボあいち長者町4階、5階
参加作家｜鷲尾友公
関連トークイベント(会場:アートラボあいち大津橋2階)
進行｜森北 伸　　5月21日(土)16:00〜18:00　鷲尾友公「鷲尾友公のWILD THINGS」

鷲尾友公のWILD THINGS:展示風景

Life Is Beautiful:鳥栖 喬(高橋伸行)

鷲尾友公のWILD THINGS:展示風景

名古屋芸術大学による展覧会

主催｜名古屋芸術大学、あいちトリエンナーレ実行委員会

CRASH THE WINDOW

会期｜2015年11月27日（金）〜12月20日（日）
会場｜アートラボあいち大津橋3階
参加作家｜奥村岳史、亀井 梓、前川宗睦、田中翔貴、川平僚佑、和田唯奈

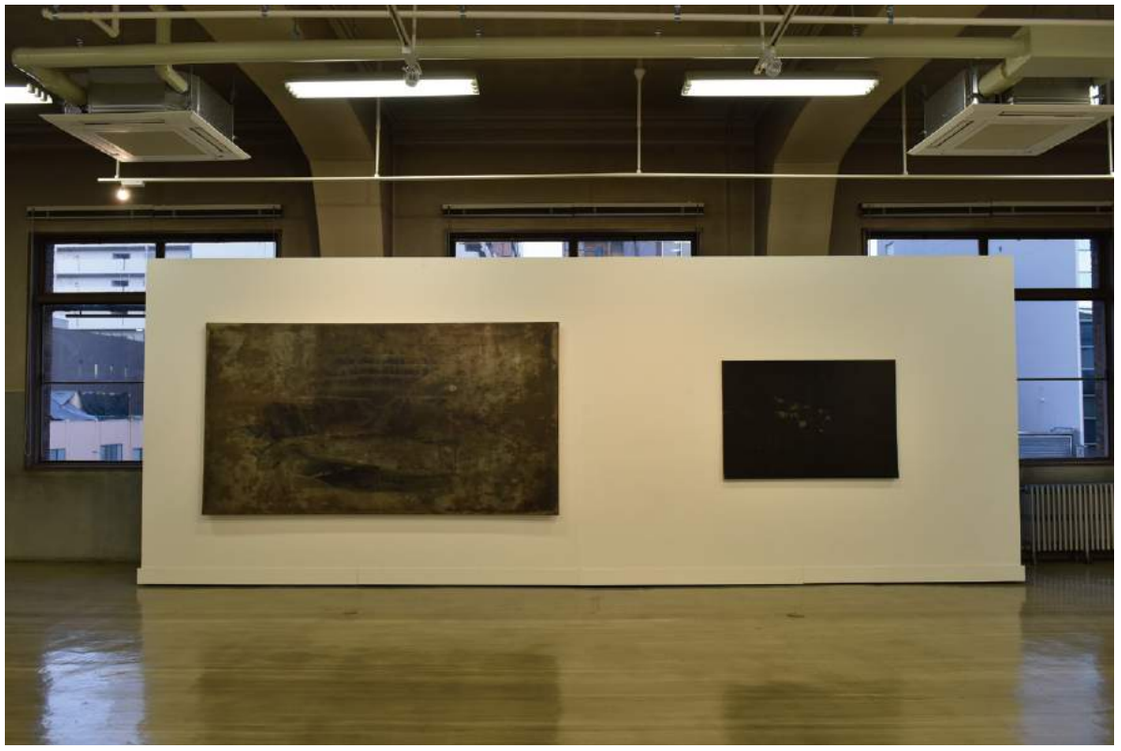
アーティストトーク
ゲスト｜鈴木 俊晴（豊田市美術館学芸員）
12月20日（日）13:00〜15:00

同時開催 名古屋芸術大学大学院　同時代表現研究1年「Quintet〜五重創〜」
会場｜アートラボあいち長者町4階、5階
参加作家｜山田 茜、宮脇由衣、山口 渚、塚本翔子、福原穂奈美

CRASH THE WINDOW：展示風景

川平僚佑

田中翔貴



Quintet 〜五重創〜：展示風景

Group Works

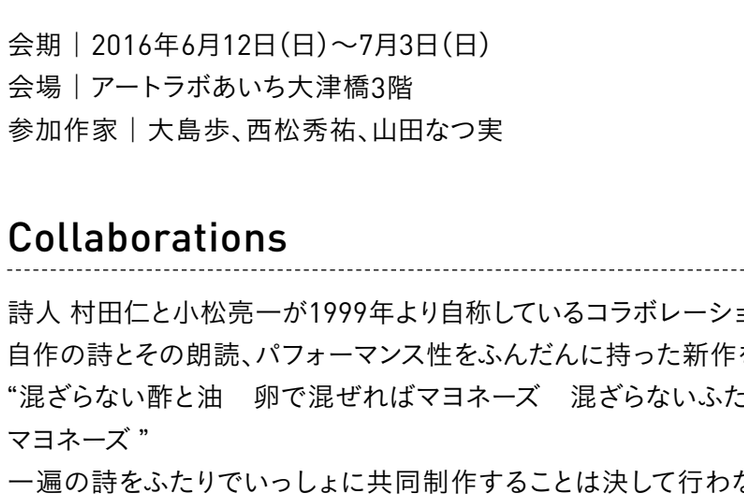
3人の若手作家がお互いにインストラクション（課題）を出し合い、受け取ったインストラクションを基に制作した物を展示。他の作家の課題にインスピレーションを受けた作品群（作品予備軍）は、誰々の作品といった作家のオリジナル性とは少し違った、ちょっとユニークな物になっている。作家性が異なる3人が、各々の個人領域から出て、新しい領域を目指す実験的な展覧会。

会期｜2016年6月12日（日）〜7月3日（日）
会場｜アートラボあいち大津橋3階
参加作家｜大島歩、西松秀祐、山田なつ実

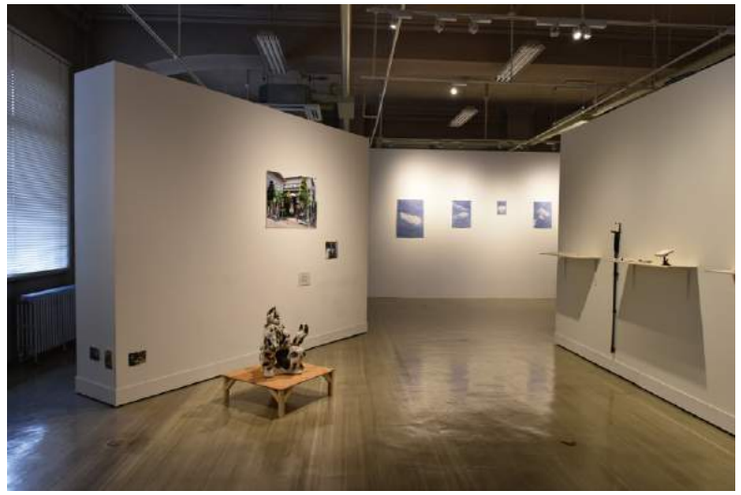
Collaborations

詩人 村田仁と小松亮一が1999年より自称しているコラボレーション、「ブルーマヨネーズ」の展示。自作の詩とその朗読、パフォーマンス性をふんだんに持った新作を発表。
“混ざらない酢と油　卵で混ぜればマヨネーズ　混ざらないふたり　あおさで混ざれば　ブルーマヨネーズ ”
一遍の詩をふたりでいっしょに共同制作することは決して行わない。よって、あおさで混ざることがあるかどうかはわからず、自らはそれを明示しない。

会場｜アートラボあいち長者町4階、5階
参加作家｜ブルーマヨネーズ（小松亮一、村田 仁）
関連イベント
作品紹介及びアーティストトーク（大学発 A”aarts!RADIO from ALA）
6月12日（日）14:00〜15:00



Collaborations：展示風景



Group Works：展示風景

西松秀祐

山田なつみ

名古屋造形大学による展覧会

主催｜名古屋造形大学、あいちトリエンナーレ実行委員会

Don’t go to hell ! Go to Hill ! - and pick up a flower !
地獄に行くな！丘に行け！- そして花を摘め！ Vol.1

名古屋造形大学既卒者や、本学にまつわる若いアーティスト達による作品展。Go to Hell !（地獄へ堕ちろ！）の意味としては「くたばれ！」「ちくしょうめ！」だが [e] が [i] になっただけで希望の言葉となる。アートとして思考し、アートとして成立させる作業は、丘に登り、そして花を探し摘むということだ。以前学生がノートに書かれた落書きのスペル間違いを見つけ、留学生も交えたゼミのみんなで笑った。

会期｜2015年10月30日（金）〜11月23日（月・祝）
会場｜アートラボあいち大津橋3階
　　アートラボあいち長者町4階、5階
参加作家｜大杉好弘、小粥幸臣、鈴木雅明、佐野友美、堀口 葵、山本祐理子
トークイベント　ゲスト｜金井 直（あいちトリエンナーレ2016キュレーター）
　　11月23日（月・祝）　15:30〜17:00　ヴェネチアビエンナーレ2015　研究報告
　　17:00〜18:00　アーティストトーク

Don’t go to hell ! Go to Hill ! - and pick up a flower !
地獄に行くな！丘に行け！- そして花を摘め！ Vol.2

会期｜2015年11月16日（月）〜11月27日（金）
会場｜名古屋造形大学　D-1ギャラリー・D-2ギャラリー
開館時間｜9:00〜18:00（最終日は15:00まで）
参加作家｜大杉好弘、鈴木雅明、茶谷麻里、長瀬崇裕、前田真梨恵、松永美穂、丸山ナオト
主催｜名古屋造形大学

山本祐理子

小粥幸臣

佐野友美

鈴木雅明

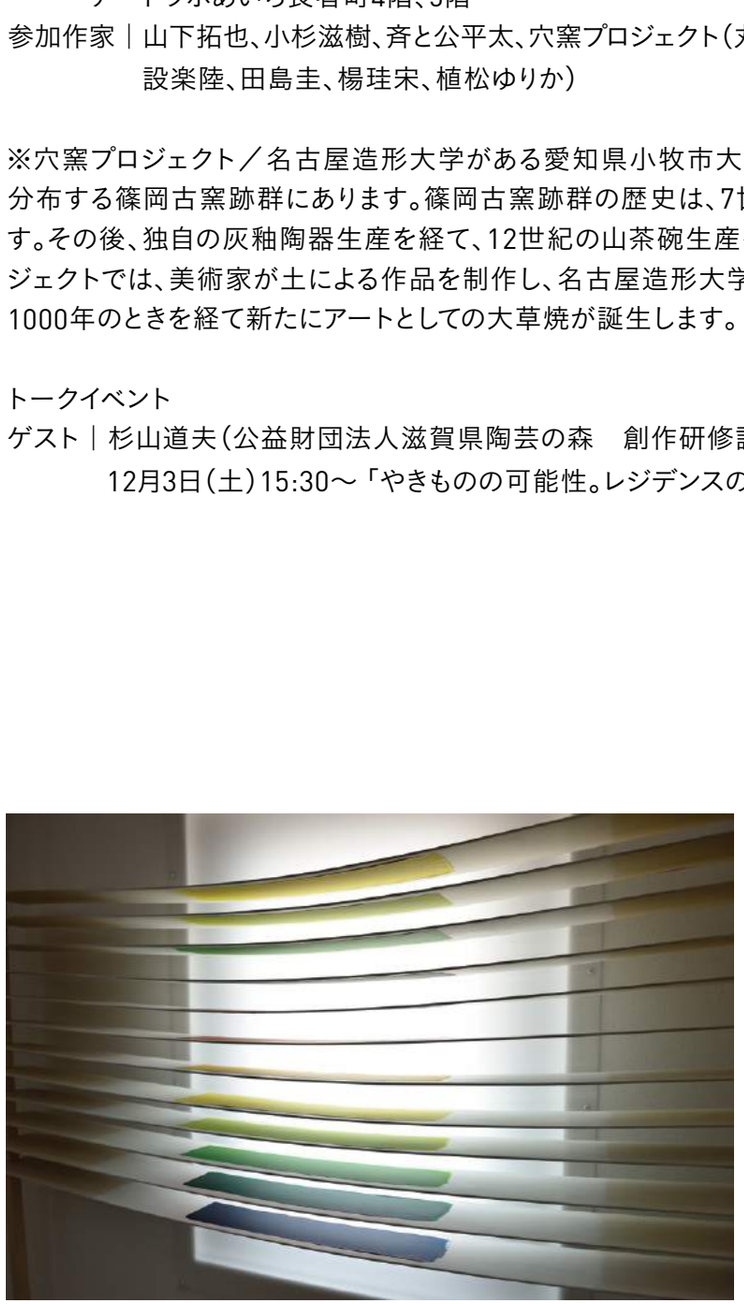
喜好（よしよし）

美術家が二ヶ月の間、陶芸工房に通い、作品を作り上げた。
美術家が土を通して何を思い何を作るのか。

会期｜2016年12月3日（土）〜12月24日（土）
会場｜アートラボあいち大津橋2階、3階
　　アートラボあいち長者町4階、5階
参加作家｜山下拓也、小杉滋樹、斉と公平太、穴窯プロジェクト（丸山ナオト、小粥幸臣、堀田直輝、設楽陸、田島圭、楊珪宋、植松ゆりか）

※穴窯プロジェクト／名古屋造形大学がある愛知県小牧市大草地区は、古窯跡が117基ほど分布する篠岡古窯跡群にあります。篠岡古窯跡群の歴史は、7世紀の須恵器生産から始まります。その後、独自の灰釉陶器生産を経て、12世紀の山茶碗生産を最後に、途絶えました。本プロジェクトでは、美術家が土による作品を制作し、名古屋造形大学に復元した穴窯で焼成します。1000年のときを経て新たにアートとしての大草焼が誕生します。

トークイベント
ゲスト｜杉山道夫（公益財団法人滋賀県陶芸の森　創作研修課長）
　　12月3日（土）15:30〜「やきものの可能性。レジデンスの可能性。」



田島 圭

小杉滋樹

斉と公平太

丸山ナオト

アートラボあいちの活動
Arts Lounge on Saturday

毎週土曜日、アートラボあいち大津橋の2階多目的スペースを中心に、アートに関するさまざまなプログラムを実施。「現代アートってむずかしい？」そんなアートはじめましての人でも、ラウンジにいるような居心地で気軽に参加できるプログラムを用意しました。

「アートラボラトリー」
アートの楽しみ方を参加者と一緒に実験するプログラム。

#1「アートなんでも相談室」
日時｜2015年10月17日(土)14:00〜17:00
#2「古書のあじわいかた」
日時｜2015年10月24日14:00〜17:00
ゲスト｜キヨ書店
#3「Art & Breakfast Day アートラボあいち」
日時｜2015年10月31日(土)9:00〜11:00
会場｜アートラボあいち長者町5階
#4「アートなんでも相談室」
日時｜2015年11月7日(土)14:00〜17:00
#5「アートなんでも相談室」
日時｜2015年11月21日(土)14:00〜17:00
#6「読書会 ほんをめぐる旅 −旅−」
日時｜2015年12月5日(土)14:00〜15:30
#7「Art & Breakfast Day アートラボあいち」
日時｜2015年12月19日(土)9:00〜11:00
会場｜アートラボあいち長者町5階
#8「読書会 ほんをめぐる旅 −家−」
日時｜2016年1月16日(土)16:00〜17:00
#9「Art & Breakfast International Vol.3」
日時｜2016年2月20日(土)9:00〜11:00
会場｜アートラボあいち長者町5階
#10「読書会 ほんをめぐる旅 −隣の人−」
日時｜2016年2月20日(土)14:00〜15:30
#11「読書会 ほんをめぐる旅 −思い出−」
日時｜2016年3月19日(土)14:00〜15:30
#12「読書会 ほんをめぐる旅 −港千尋を読む−」
日時｜2016年5月21日(土)13:00〜14:30
ゲスト｜延藤安弘(都市研究家・地域プランナー)

「ラボまでちょこっとまち歩き」
大津橋と長者町の間をラボスタッフのガイドのもと巡りました。
日時｜2015年10月10日(土)14:00〜15:00
2015年11月14日(土)14:00〜15:00
2015年12月11日(土)14:00〜15:00

アートラボラトリー #2
古書のあじわいかた

アートラボラトリー #3
Art & Breakfast Day アートラボあいち

トリ端会議

あいちトリエンナーレをきっかけに集まった人たちで、トリエンナーレのことやアートのことなどを気軽におしゃべりするプログラム。

日時｜2016年 9月 9日(金)18:30〜20:00　はじまりの会
2016年 9月23日(金)18:30〜20:00　作家や作品、公演についての会
2016年10月 7日(金)18:30〜20:00　まちなか会場についての会
2016年10月21日(金)18:30〜20:00　おわりの会
2016年11月26日(土)17:00〜19:00　おまけの会
2016年12月18日(日)17:00〜19:00　12月の会
2017年 1月15日(日)17:00〜19:00　1月の会
2017年 2月19日(日)17:00〜19:00　2月の会
会場｜アートラボあいち大津橋2階
日時｜2017年 3月26日(日)13:00〜17:00　岡崎の会
会場｜POCKET(岡崎シビコ1階)

トリ端会議の様子

ワークショップ
Sky OverIIIアーティストによるワークショップ
荒木由香里「ウラ⇄テモオでコラージュ」

日時｜2016年9月24日(土)14:00〜17:00
会場｜アートラボあいち大津橋2階

ワークショップの様子

市民団体等によるあいちトリエンナーレ2016連携事業 全体意見交換会

日時｜2016年5月29日(日)10:30〜12:30
ゲスト｜港 千尋(あいちトリエンナーレ2016芸術監督)
　　延藤安弘(都市研究家・地域プランナー)
会場｜アートラボあいち大津橋2階

市民団体等によるあいちトリエンナーレ2016連携事業報告会

日時｜2016年11月26日(土)13:30〜15:30
ゲスト｜港 千尋(あいちトリエンナーレ2016芸術監督)
　　延藤安弘(都市研究家・地域プランナー)
会場｜アートラボあいち大津橋2階

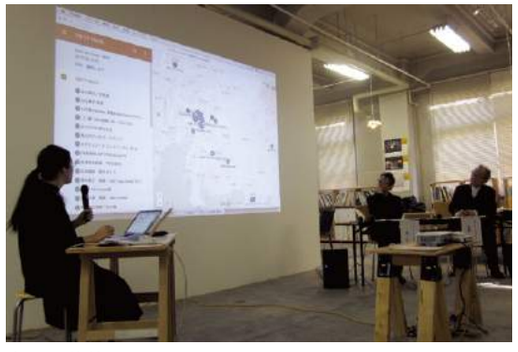
「全国芸術祭サポーターズミーティングinあいち　成果展」

会期｜2016年9月20日(火)〜11月13日(日)
会場｜アートラボあいち大津橋2階

「あい撮りカメラ部がみたあいちトリエンナーレ2016」

会期｜2016年9月20日(火)〜11月13日(日)
会場｜アートラボあいち大津橋2階

全国芸術祭サポーターズミーティング in あいち　成果展


市民団体等によるあいちトリエンナーレ2016
連携事業報告会の様子(11月26日)

ポートフォリオミーティング

アーティストが国際的なキャリアを築くために、自らの言葉で自作について語る一般公開型のプレゼンテーション。毎回6〜8組程度のアーティストやコミュニティが参加し、自身の活動について発表している。
会場｜アートラボあいち大津橋2階
協力｜N-mark、AAN

アーティスト編
2015年11月28日(土)18:00〜20:00
ゲストコメンテーター｜原ミツアキ(YEBISU ART LABO代表/ギャラリスト・キュレーター)、趙 純恵(あいちトリエンナーレ2016アシスタントキュレーター)

リコメンド編
2016年1月23日(土)14:00〜15:30

アーティスト編
2016年2月27日(土)14:00〜16:00
ゲストコメンテーター｜服部浩之(あいちトリエンナーレ2016キュレーター)、浜田ひとみ(Gallery blanka ギャラリスト)

コミュニティ編
2016年3月26日(土)14:00〜16:00
ゲストコメンテーター｜新見永治(パルル)

メディア・パフォーマンス編
2017年1月21日(土)16:00〜18:00
ゲストコメンテーター｜越後谷卓司(愛知県美術館主任学芸員)、矢作勝義(穂の国とよはし芸術劇場プラット芸術文化プロデューサー)

プロジェクト編
2017年2月5日(日)16:00〜18:00
ゲストコメンテーター｜服部浩之(インディペンデント・キュレーター/あいちトリエンナーレ2016キュレーター)、吉田有里(MAT, Nagoyaプログラムディレクター/港まちづくり協議会)

学術・論文編
2017年3月18日(土)16:00〜18:00
ゲストコメンテーター｜副田一穂(愛知県美術館学芸員)、増田千恵(リア制作室／編集・制作)

アーティスト編 (2月27日)

コミュニティ編 (3月26日)

名古屋百人百景 – わたしが見つけたまちの新名所 100人撮影会

100人が決められたエリア内を同時にまち歩きし、レンズ付きフィルムを使って各々の視点で、まちの新たな名所を切り取るワークショップ。

開催日｜2015年11月1日(日)10:00〜18:00
集合場所｜アートラボあいち大津橋
参加費｜無料
撮影エリア｜名古屋城下の碁盤割エリア
参加資格｜10歳以上(10歳未満は保護者同伴に限り参加可)
使用カメラ｜レンズ付きフィルム(写ルンです)カラー27枚撮り各自1台を配布
参加人数｜103名(事前受付先着順)
協賛｜富士フイルムイメージングシステムズ株式会社
協力｜ギャラリーエークワッド

名古屋百人百景展覧会

会期｜2016年1月8日(金)〜1月31日(日)

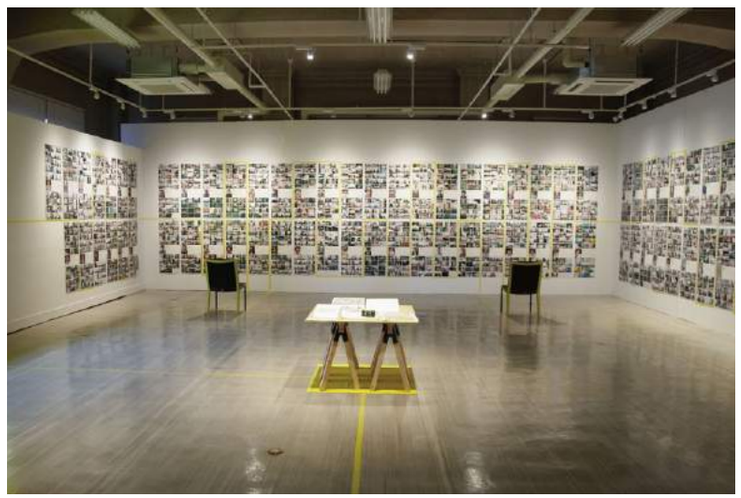
「100人×27枚の展示」
会場｜アートラボあいち大津橋3階

「百人百景のプロセス展及び受賞作品展」
会場｜アートラボあいち長者町4階、5階
協賛｜富士フイルムイメージングシステムズ株式会社
協力｜ギャラリーエークワッド
展示企画｜名古屋工業大学　伊藤孝紀研究室

トークイベント｜1月9日(土)15:00〜17:00
ゲスト｜港 千尋(あいちトリエンナーレ2016芸術監督)
伊藤正博(堀川文化探検隊)
松隈 章(ギャラリーエークワッド企画マネージャー)
下道基行(写真家／美術家)
寺島千絵(アートラボあいちディレクター)
コーディネーター｜延藤安弘(NPO法人まちの縁側育くみ隊)

名古屋百人百景：撮影会の様子

名古屋百人百景：トークイベントの様子



アートラボあいち大津橋：展示風景

アーティストインレジデンス「まちとsynergism」

長者町に一定期間滞在し、アートラボあいち長者町をスタジオとして公開制作を行うアーティストを公募で選出。滞在制作された作品は、レジデンスの成果として発表した。

公募条件
①地域に関わり、長者町でしか成立しない作品であること。(作品形態、ジャンルは問いません)
②2017年1月11日(水)〜3月10日(金)の会期中、スタジオで制作し、その場所を公開できること。
③スタジオでの制作物を2017年3月11日(土)〜3月31日(金)の成果展で発表できること。
④月1回実施するオープンスタジオへ参加できること。
⑤経歴、年齢、国籍不問。ただし日本語でのコミュニケーションがとれること。

サポート体制
①アートラボあいち長者町を制作スタジオ、および成果展会場として提供
②滞在場所の無償提供
③制作費の補助(上限100,000円/組)
④キュレーターによる制作・展覧会アドバイス
⑤広報サポート(WEBサイト等での広報、プレスリリースの発行、成果展チラシ作成など)
⑥そのほか、専門スタッフのコーディネート

審査員(順不同・敬称略)
服部浩之(インディペンデント・キュレーター/あいちトリエンナーレ2016キュレーター)
武藤 勇(N-mark代表)
滝 一之(株式会社滝一代表取締役)
武藤 隆(長者町アートアニュアル副会長)

公募期間|2016年11月29日(火)〜12月21日(水)
公開審査|2016年12月23日(金)14:00〜17:00
会場|アートラボあいち大津橋2階

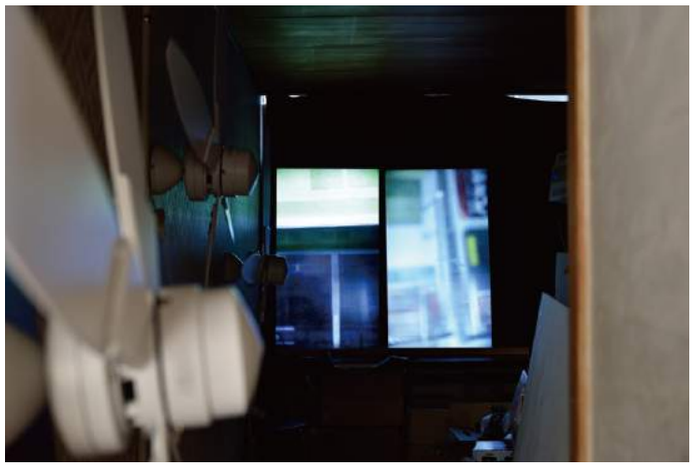
滞在制作|2017年1月20日(金)〜3月10日(金)
会場|アートラボあいち長者町4階、5階
成果展|2017年3月11日(土)〜3月31日(金)
会場|アートラボあいち長者町4階、5階、旧玉屋ビル、アートラボあいち大津橋2階
オープンスタジオ|2017年1月28日(土)、2月18日(土)
アーティストトーク|川田知志×服部浩之　2017年1月28日(土)16:00〜17:00
黒田大祐　2017年2月18日(土)16:30〜17:30
川田知志×黒田大祐×服部浩之　2017年3月11日(土)16:00〜17:30
関連イベント|3月11日(土)16:00〜　オープニングイベント
3月12日(日)、25日(土)14:00〜15:00　ガイドツアー
3月18日(土)9:00〜11:00　Art & Breakfast Day
3月31日(金)18:00〜　アートラボあいち長者町クロージングパーティー

レジデンスアーティスト|
川田知志(大阪府寝屋川市在住)
提出プラン「一時的な空間構成が目的の壁画作品を、維持管理するために必要な方法を制作する」
1987年　大阪府生まれ
2013年　京都市立芸術大学大学院美術研究科 絵画専攻(油画)修了

黒田大祐(広島県広島市在住)
提出プラン「長者町に吹く風、「いつかのひこうき」」
1982年　京都府生まれ
2013年　広島市立大学大学院芸術学研究科博士後期課程 (彫刻)修了
橋本平八の研究で博士号取得

協力|浅井雅弘、鈴木優作、N-mark、株式会社滝一、長者町アートアニュアル、山田梨紗

滞在制作の様子:川田知志《ノーサイド》



滞在制作の様子:黒田大祐《ハイパーゴースト》

あいちトリエンナーレ実行委員会自主企画

ALA Project
2011年から2013年まで当時長者町にあったアートラボあいちにて絵画を中心とした展覧会として実施し16名のアーティストを紹介した。アートラボあいちの閉館とともにしらばくの間休止していたが、あいちトリエンナーレ2016の開催に向けて新たにオープンしたアートラボあいち大津橋とアートラボあいち長者町にて再開。

ALA Project No.101／西山弘洋

1987年熊本県生まれ。油彩による平面作品を制作。近年では立体などを用いた空間へのアプローチや、観客参加型の作品なども展開している。名古屋芸術大学大学院同時代表現研究修了。愛知県在住。
会期｜2016年3月25日（金）〜5月5日（木・祝）
会場｜アートラボあいち大津橋3階
関連トークイベント
ゲスト｜前川祐一郎（画家）
4月24日（日）16:00〜18:00（アートラボあいち大津橋3階展示室内）

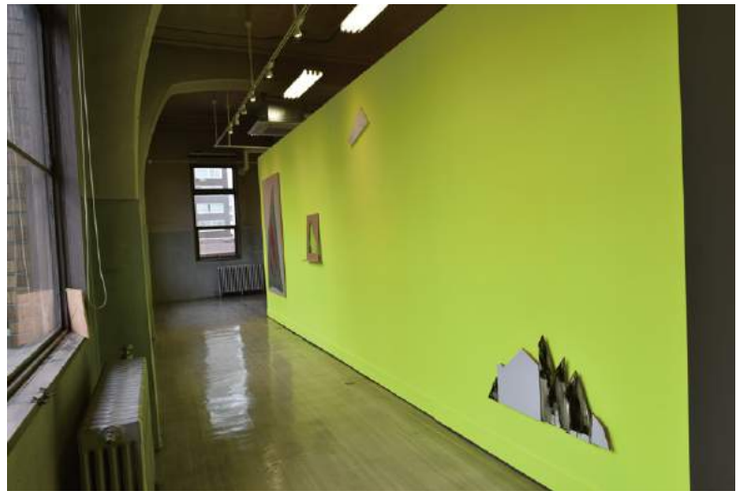
ALA Project No.102／ボン靖二

1983年大阪府生まれ。写真、立体、グラフィック、映像、日用品など、様々な素材やメディアを用いたインスタレーションを多く制作している。京都教育大学造形表現卒業、創造社デザイン専門学校中退。愛知県在住。
会期｜2016年3月25日（金）〜5月5日（木・祝）
会場｜アートラボあいち長者町4階、5階

ALA Project No.103／堀田直輝

愛知県生まれ。日々の中で生まれた微かな違和感を元に、立体や写真、映像などを用いて制作している。愛知県立芸術大学大学院彫刻領域修了。愛知県在住。
会期｜2016年3月25日（金）〜5月5日（木・祝）
会場｜アートラボあいち大津橋2階

ALA Project101、102、103合同イベント
アーティストトーク
ゲスト｜服部浩之（あいちトリエンナーレ2016 キュレーター）
4月3日（日）14:00〜16:00


西山弘洋

ボン靖二

堀田直輝

ALA Project No.104／浅井和真「中間地点」

愛知県生まれ。陶器を中心に、立体作品やドローイングを制作。名古屋芸術大学卒業。
会期｜2016年5月20日（金）〜6月12日（日）
会場｜アートラボあいち大津橋2階

アーティストトーク
進行｜小山冴子（あいちトリエンナーレ2016コーディネーター）
5月22日（日）17:30〜18:30

浅井和真

ALA Project No.105／大川 剛

1983年三重県生まれ。高校時代より独学で絵画をはじめる。平面作品や立体などを、日々の営みとして制作している。愛知学院大学宗教学科卒業。愛知県在住。
会期｜2016年7月9日（土）〜7月31日（日）
会場｜アートラボあいち大津橋2階

アーティストトーク
進行｜小山冴子（あいちトリエンナーレ2016コーディネーター）
7月23日（土）16:00〜17:30

大川 剛

ALA Project No.106／西村佳子「果物を建てる」

1978年京都府生まれ。学生時より油絵を中心とした作品を制作。近年はキャンバスだけではなく紙や木など、身近な支持体に絵を描いた作品をインスタレーションとしても発表している。愛知県立芸術大学油画科卒業。愛知県立芸術大学大学院修了。
会期｜2016年8月6日（土）〜8月28日（日）
会場｜アートラボあいち大津橋2階

アーティストトーク
進行｜小山冴子（あいちトリエンナーレ2016コーディネーター）
8月21日（日）16:00〜17:30

西村佳子

ALA-SCOPE

現代美術への理解を深めることを目的に、多様な表現形式や各地のアートシーンなど、さまざまなものに目を向け、考えていくイベントシリーズ。

ALA-SCOPE 01 「The Reading Roomとバンコクのアートシーン」

タイ、バンコクのオルタナティブスペース&アートライブラリー「リーディングルーム」を運営するディレクターであるナラワン・キョウ・パソンバット氏を迎えてのトークイベント。
リーディングルーム(The Reading Room)は、現代アート専門の図書館、そしてアーカイブセンターとして独自の活動を展開するユニークな非営利団体。
日時｜2016年4月23日(土)17:30〜19:30
会場｜アートラボあいち大津橋2階
ゲスト｜ナラワン・キョウ・パソンバット(The reading Room ディレクター)
聞き手｜服部浩之(あいちトリエンナーレ2016キュレーター)
通訳｜西田雅希(あいちトリエンナーレ2016アシスタントキュレーター)

ALA-SCOPE 02 「映像レーベル・ソルコードの作家たち」

撮影行為とアートを結ぶ映像レーベル『SOL CHORD』と協力しての上映イベントを、4回に渡り開催。各回1名の映像作家を取り上げ、作品上映とトークを実施した。映像レーベル「SOL CHORD」は、作家のパーソナルアイを通じた映像表現に焦点をあて、作品をリリースしている。
会場｜アートラボあいち大津橋2階
時間｜19:30〜上映開始(19:00開場／21:10終了予定)
実施日／参加作家｜
2016年6月18日(土)／斎藤 正和
1976年生まれ。主な作品に、コンピュータ自動編集による『Sunsession』シリーズや、岩下徹(ダンサー/舞踏家)とのコラボレーション『動の影』がある。2010年から、家族をモチーフにした『休日映画』シリーズのネット公開を開始。
2016年7月22日(金)／池田泰教
1976年福島生まれ。映像作家。語りを元に人物のポートレイトを映像で描く《土の人 3Portraits 》((2009)、エリアを指定し即興的に演出した《MOSAIC》(2001)など、独自のナラティブな表現で映画制作を行い国内外の映画祭等で発表を続けている。
2016年8月26日(金)／大木裕之
1964年東京生まれ。高知県在住。東京大学工学部建築学科在学中より映画制作を始める。作品の形態は、ライブ上映、インスタレーション、パフォーマンス、ドローイングやペインティングなどにも拡がりをみせ、現代美術の領域で独自のスタイルを確立している。
2016年9月16日(金)／前田真二郎
1969年大阪生まれ。映像メディアを「未知を発見する道具」と捉え、コンピュータを用いた自動編集による作品や、撮影行為をコンセプトに据えた映画を制作。映画、メディアアート、ドキュメンタリーなどの分野を横断して、国内で開催される映像祭などで発表。

アーティストトーク
ゲスト｜松井茂(詩人、情報科学芸術大学院大学准教授) 各回上映終了後に実施
共催｜SOL CHORD

ALA-SCOPE 03 「現代の音楽をめぐって」

現代の音楽をテーマに、前編・後編に分けて開催。
現代の音楽シーンは、常に泡のように新しい音楽が生まれては消えているような状況にある。その中で、クラシック音楽を源流とする前衛的な音楽や、実験的な音楽は、常にアンダーグラウンドな音楽シーンやサウンドアートをはじめ、様々な芸術に影響を与え続けている。
その音楽の歴史を今一度紐解き、流れを振り返りながら、これまでに出現した様々な音楽や、サウンドパフォーマンスについて理解を深めるプログラムを実施。
日時｜前編／11月11日(金)19:00〜21:00　後編／11月18日(金)19:00〜21:00
会場｜アートラボあいち大津橋2階
ゲスト｜牛島安希子(作曲家、愛知県立芸術大学非常勤講師)

ALA-SCOPE 04 「現代美術を運ぶプロジェクト“Artist Rooms”」

長らくロンドンを拠点に、様々なアートの現場に携わってきた西田雅希氏に「Artist Rooms」を中心に紹介してもらった。Artist Roomsは、テートとスコットランド国立美術館という、英国の国立美術館2館が共同運営している移動型の展覧会プロジェクト。優れた現代美術作品を鑑賞する機会を、英国全土の子どもたちに広く提供することを目的に行われているこのプロジェクトは、2009年から2015年までの間に143の展覧会を実現させている。
日時｜11月20日(日)16:00〜18:00　　会場｜アートラボあいち大津橋2階
ゲスト｜西田雅希(フリーランスキュレーター／あいちトリエンナーレ2016アシスタントキュレーター)

ALA-SCOPE 05 「西アフリカのイスラームにおける音楽の禁止と生成ーセネガルのメロディー」

西アフリカのセネガルを題材にしたドキュメンタリー作品『Coffee,God and Music』の上映と、監督の桂悠介氏によるトークを開催。
日時｜11月23日(水・祝)16:00〜18:00　　会場｜アートラボあいち大津橋2階
ゲスト｜桂 悠介(映像作家／イスラーム文化研究)

ALA-SCOPE 01

ALA-SCOPE 02

ALA-SCOPE 03

ALA-SCOPE 04

ALA-SCOPE 05

あいちトリエンナーレ2016関連事業

「あいちトリエンナーレ2016参加アーティストによるトーク／リビジィウンガ・カルドーゾ（別名：レアンドロ・ネレフ）
日時｜2015年10月12日（月祝）16：00〜18：00
聞き手・通訳｜清澤暁子（あいちトリエンナーレ2016コーディネーター）

「あいちトリエンナーレ2016参加アーティストによるトーク／Sachiko M」
日時｜2016年2月29日（月）19：00〜20：00
聞き手｜藤井明子（あいちトリエンナーレ2016パフォーミングアーツキュレーター）

「ツクロッカ　ミーティング」
日時｜2016年3月6日（日）11:00〜16:10
ゲスト｜港 千尋（あいちトリエンナーレ2016芸術監督）

「d design travel 愛知 公開編集会議」
日時｜2016年3月21日（月・祝）14：00〜16：00
参加費｜1,500 円（参考資料：『d design travel』既刊号1冊付き）
定員｜60名（先着順。事前申込み）

市民団体等によるあいちトリエンナーレ2016
連携事業説明会
日時｜2016年4月15日（日）19：00〜20：00
会場｜アートラボあいち大津橋2階会議室

「パブローブ プロジェクト説明会」
日時｜2016年6月25日（土）、7月16日（土）
14：00〜16：00
登壇者｜西尾美也、辻 琢磨（403architecture [dajiba]）

「パブローブ 服の寄贈受付会」
日時｜2016年7月9日（土）、10日（日）、16日（土）、
17日（日）　13：00〜18：00

あい撮りカメラ部presents
「あいちトリエンナーレ2016　1000のキャラヴァン」
会期｜2016年11月18日（金）〜11月27日（日）
会場｜アートラボあいち大津橋2階
アートラボあいち長者町5階

「ヨルネル・マルティネス《P350》期間限定展示」
会期｜2017年1月11日（水）〜2月12日（日）
会場｜アートラボあいち大津橋2階

Sachiko Mによるトークの様子

ヨルネル・マルティネス展示風景

アートラボあいち協力事業（会場提供）

Arts Audience Tables ロプロプ主催
「あいちトリエンナーレ2016のボランティアが気になる」
日時｜2015年12月11日（土）16：30〜18：00

全国芸術祭サポーターズミーティングあいち主催
「全国芸術祭サポーターズミーティング（新潟）報告会」
日時｜2015年12月20日（日）16：00〜18：00
「全国芸術祭サポーターズミーティングinあいち公開ワークショップ」
日時｜2016年1月23日（土）16：30〜18：00
2月28日（日）13：00〜14：30
4月 9日（土）16：30〜18：00
5月 8日（日）16：30〜18：30
6月12日（日）16：30〜18：30
7月10日（日）12：30〜15：30
7月31日（日）13：00〜18：00

名古屋スリバチ学会主催
フィールドワーク「2016年だよ。名古屋の中心で、スリバチを愉しむ。」
日時｜2016年1月30日（土）16：30〜18：30
フィールドワークVol.24「東区泉の微地形〜昔日の川筋を追いかけて」
日時｜2017年2月25日（土）13：00〜13：30

「僕らのポートフォリオ展2016」主催
出展者交流会
日時｜2016年1月31日（日）14：00〜17：30

アーツチャレンジ関連企画
「伊藤久也：悪のカタチWS」
日時｜2016年2月6日（土）13：00〜15：00

AAFネットワーク実行委員会
「アサヒ・アート・フェスティバル2016オープニング記念記者発表会+トークイベント」
日時｜2016年6月17日（金）
記者発表会　16：30〜17：30
トークイベント　18：30〜20：00
主催｜AAFネットワーク実行委員会
共催｜長者町まちなかアート発展計画、パルルを支援する会
特別協賛｜アサヒビール株式会社
助成｜公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団
協力｜あいちトリエンナーレ実行委員会

アート木質化主催
都市木ギャラリー
第1期「小澤香織」
日時｜2016年8月10日（水）〜9月4日（日）
第2期「尾野訓大」
日時｜2016年9月6日（火）〜9月28日（水）
第3期「岡本健児」
日時｜2016年9月30日（金）〜10月23日（日）
会場｜アートラボあいち長者町3階

PARTNER 東海支部主催
「PARTNAGOYA」
日時｜2016年9月1日（木）13：00〜16：00

名古屋ワンピースクラブ主催
交流勉強会
日時｜2017年11月4日（金）19：00〜20：30

「僕らのポートフォリオ展2017」主催
出展者交流会
日時｜2017年1月29日（日）13：00〜16：30

名古屋スリバチ学会フィールドワーク後の様子

アサヒ・アート・フェスティバル2016オープニング記念
記者発表会+トークイベントの様子

アートラボあいちの運営

アートラボあいちの運営は、2015年8月より2017年3月まで長者町に拠点のある［NPO法人まちの縁側育くみ隊］が運営しました。

NPO法人まちの縁側育くみ隊

これまでの活動

まちづくりや文化、芸術、環境保全、子どもの健全育成など多機能な活動が混ざり合い、ソフトとハードが相互浸透する場所「まちの縁側」として、まちとくらしを支援する多様な事業を行い、また市民、行政、企業が参画し、それぞれの責任を果たす市民社会の実現と市民公益に寄与することを目的として活動している。
あいちトリエンナーレに関わる主な事業としては、2009年～2010年NPO提案型協働事業では、あいちトリエンナーレ2010において市民による機運盛り上げを図るPR事業等を企画実施。
2013年緊急雇用創出事業基金事業「あいちトリエンナーレ2013まちなか展開拡充事業」では3社による共同事業体として、あいちトリエンナーレ2013まちなか会場での事業を企画実施。主に長者町を中心とする名古屋まちなかの調査、ガイド、ワークショップを行った。
2009年～2016年には地域や市民、アーティストとの出会いの場として「まちとアートのしゃべり場」を企画運営。（2016年には市民団体等によるあいちトリエンナーレ2016連携事業として実施）

アートラボあいちでの取り組み

まちとアートの接点を仕掛ける大規模な自主事業「名古屋百人百景」や「アーティストインレジデンス まちとsynergism」の企画実施のほか、すでにアートに関わる活動を行うコミュニティの活動や市民のアイデアを引き出し、その活動拠点として利用してもらうことで、アートを介してひとの集まる居場所づくりに力を注いできた。
市民の自主的な活動や自らが参加するということをとおして、トリエンナーレを盛り上げたい、表現したい、楽しみたいなど多重の思いを引き出し、そんな人々をつなげ、アートラボあいちに訪れた人自身が「創造しながら旅を続ける人間」となりうるよう種まきを行った。
SNSによる細やかでタイムリーな発信のほか、地域の回覧板などの活用、またラボスタッフの視点をとおしてあいちトリエンナーレやアートに関する情報を独自に取材、編集制作したタブロイド紙「ALA-lan」の発行など、市民と距離の近い情報発信を行い、多様な層への働きかけと、息の長い永続的なファンづくりに努めた。

運営スタッフ	プログラムマネージャー	名畑 恵
	ディレクター	寺島千絵
	スタッフ	梅宮優、金森菜月、安井友美

アートラボあいち運営受託事業者
NPO法人まちの縁側育くみ隊
プログラムマネージャー　名畑 恵
ディレクター　寺島千絵
スタッフ　梅宮優、金森菜月、安井友美

ALA Project、ALA–SCOPE企画
小山冴子（あいちトリエンナーレ2016コーディネーター）

アートラボあいち大津橋／長者町
活動記録2015年8月〜2017年3月

編集｜近藤令子、拝戸雅彦
デザイン｜伊藤敦志
発行｜あいちトリエンナーレ実行委員会
部数｜500部
2017年3月

アートラボあいち大津橋／長者町　活動記録　2015年8月〜2017年3月

アート　ラボ　あいち
ART LAB AICHI

虹の
キャラヴァンサライ
あいち
トリエンナーレ
2016